研究課題名：	脊椎手術の手術成績に関するレジストリ研究：多施設共同観察研究
所属（診療科等)：	公立昭和病院（　整形外科　）
研究責任者（職名)：	小川　佳士　（　医長　）
研究代表者（所属）	高橋　宏　　（　筑波大学附属病院　整形外科　）
試料・情報の提供責任者： 試料・情報の管理責任者：	公立昭和病院　院長　坂本 哲也
研究期間：	2026 年 10 月 30 日～2031 年 3 月 31 日
研究目的と意義：	本研究の目的は脊椎手術に関する臨床情報を多くの施設から蓄積し、各疾患での治療成績や合併症、アンケート、画像情報などを調査することで、脊椎手術治療の安全性と有効性を検証することです。
研究内容：	●対象となる患者さん 2026 年 4 月 1 日から 2031 年 3 月 31 日までの研究実施期間中に、当院において、脊椎疾患（頸椎変性、胸椎変性、腰椎変性、OPLL/OYL、脊柱変性（成人）、小児側彎症、外傷、感染、原発性脊椎腫瘍、転移性脊椎腫瘍、脊髄・馬尾腫瘍、その他）に対して手術を受けて、術後の経過観察が可能で、主要評価項目の判定に必要な情報が診療録等から取得可能な方。
	●利用し、又は提供する試料・情報の項目 ■共通項目 ・手術日、年齢、性別、身長、体重、病名、既往症等 ・アンケート：EuroQOL、Pain Detect Score 等 ・手術情報：手術術式、手術時間、出血量、周術期合併症の有無等 ・退院情報：退院日、在院日数等 ■疾患群別項目 ・頸椎変性疾患：X 線脊椎アライメント、アンケート（Neck Disability Index、日本整形外科学会頚髄症治療判成績判定基準等）等 ・胸椎変性疾患：骨量、X 線脊椎アライメント、アンケート（Oswestry Disability Index、日本整形外科学会腰痛疾患治療判成績判定基準等）等 ・脊椎外傷等：受傷日、損傷形態、骨折高位、歩行能力、抜釘の有無等 ・化膿性脊椎炎：起因菌等 ・脊椎脊髄腫瘍等：術前/術後診断、原発巣、歩行能力等 ■フォローアップ ・術後 1 か月：6 か月・1 年時・2 年時に X 線脊椎アライメントの評価および上記アンケートを実施します
	●提供する試料・情報の取得方法 診療録の閲覧により臨床情報をについて調査します。本調査によって抽出される情報は通常の保険診療の範囲で得られる情報に限られます。
	●試料・情報の利用目的及び利用方法（他機関へ提供する場合は、その方法を含む） 試料・情報は個人が特定出来ないよう氏名等を削除した研究用 ID に紐づく仮名化情報を参加施設間で共同利用します。情報は暗号化された環境（Google Workspace）で管理し、アクセスは代表機関が承認した担当者のみに制限しています。

	対応表は、各医療機関の研究責任者が保管・管理します。
	●利用する者の範囲（当該研究を実施する全ての共同研究機関の名称及び研究責任者の氏名） 筑波大学附属病院　高橋　宏 独立行政法人国立病院機構　水戸医療センター　江藤　文彦 医療法人社団常仁会　牛久愛和総合病院　蒲田　久典 医療法人健佑会　いちはら病院　熊谷　洋 茨城西南医療センター病院　船山　徹 社会医療法人光仁会　総合守谷第一病院　椎名　逸雄 総合病院水戸協同病院　辰村　正紀 筑波メディカルセンター病院　清水　知明 医療法人社団筑波記念会　筑波記念病院　箱岩　篤生 県北医療センター高萩協同病院　猪股　兼人 一般財団法人筑波麓仁会　筑波学園病院　福島　真 東京医科大学茨城医療センター　侯木　健太朗 医療法人慶友病院　守谷慶友病院　藤井　賢吾 茨城県西部メディカルセンター　柴尾　洋介
問い合わせ先：	【研究担当者】（研究全般に関すること） 例１．研究計画や研究方法に関する資料の入手・閲覧に関すること 例２．試料・情報の利用又は多機関への提供を停止する旨に関すること 例３．研究により得られた結果等に関すること 氏名：小川　佳士（整形外科） 住所：小平市花小金井８丁目１番１号 電話：042（461）0052（代表）　　FAX：042（464）7912 【ご意見・相談窓口】(研究・診療内容に関するものは除く) 総務課　042（461）0052　内線 2247 受付時間：月～金　9:00～17：00（祝・祭日を除く）